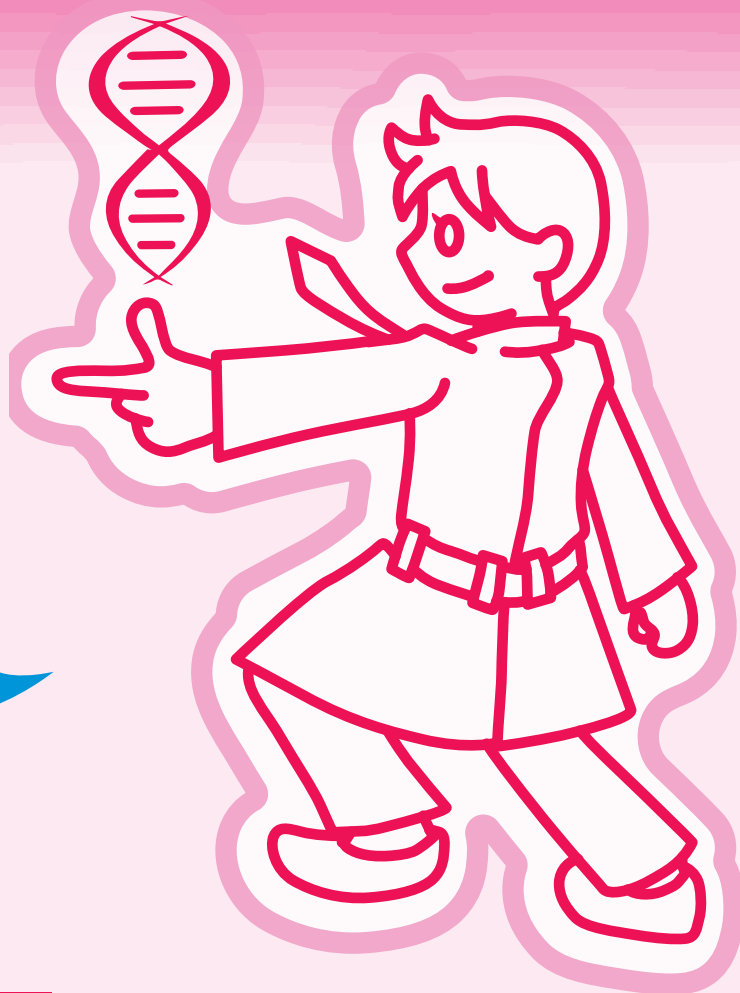


楽しくない研究じゃない!

Pleasure of Science

11月30日 WED.
13:00-18:00
農学部
中島董一郎記念ホール



さまざまな分野で活躍されている5人の先生に研究の魅力・楽しさを語っていただきます。
研究に興味のある学部生や、研究職を目指す院生必聴!
(終了後に軽い懇談会を催しますので、ぜひご参加ください。参加費無料です)

● 事前申込不要/入退場自由
他学部・他研究科の学生の参加も歓迎します。

特殊ポリケチドライブラリの創生を目指して (Toward the construction of specialty polyketide library)

湯澤 賢 先生
University of California, Berkeley
Jay D. Keasling Laboratory
Post Doctral Fellow

合成生物学、天然物化学
人生と研究を楽しもう!
(Enjoy your life and research!)

Life as a graduate student in the United States "What you miss vs. what you gain!"

Behzad Ghanbarian 先生
University of Texas at Austin
Bureau of Economic Geology
Petroleum Engineer

進路選択、土壌科学、複雑系
学際的な研究を行い若くして活躍している先生がアメリカの大学院でどのように過ごしたのか、進路選択の際に何を考えたのかを話して頂きます。

language: English

Biotechnology research at VTT in Finland

Merja Penttilä 先生
VTT フィンランド技術研究センター
Research Professor

Yeast, Filamentous fungi, Metabolic engineering, Biorefineries
I will talk about how we started already many many years back to work with the concept of cell factories, how we improved and enlarged our activities and how I see the future.

language: English

懇談会 (参加無料・事前申込不要)

レストランアブルボア PM 18:20-

嫌気性細菌も面白い有機化合物を産生する

石田 啓史 先生
Leibniz Institute for Natural Product Research and Infection Biology
Christian Hertweck Laboratory
Post Doctral Fellow

天然物有機化合物、天然物合成
発見は終わりではなく、新たな研究の始まり。

合成生物学? 設計生物学? 一分野融合を目指すに至る道

木賀 大介 先生
早稲田大学先進理工学部
電気・情報生命工学科 教授

合成生物学、設計生物学
伝統的な学問の継承・発展と分野融合とは、研究や社会の発展のために相補的なアプローチだと考えます。相補性・相対性をキーワードに、合成生物学の本質である「設計生物学」についてお話しします。

TIME TABLE

13:00	開会挨拶
13:05-14:00	湯澤 賢 先生 (カリフォルニア大学バークレー校)
14:00-14:55	石田 啓史 先生 (ライプニッツ天然有機化合物研究所)
14:55-15:50	Behzad Ghanbarian 先生 (テキサス大学オースティン校)
15:50-16:10	休憩
16:10-17:05	木賀 大介 先生 (早稲田大学)
17:05-18:00	Merja Penttilä 先生 (VTTフィンランド技術研究センター)
18:00	閉会挨拶
18:20	懇談会@レストランアブルボア

お知らせ 「平成28年度 博士課程進学促進プログラム報告会」
平成29年 4月7日(金) 17:00~20:00
弥生講堂・一条ホール